



若松本泉寺



土塁上から主郭、浅野川流域と小立野台地を望む

所在地：石川県金沢市若松町
立地：丘陵頂部、標高78m
城主：蓮悟
時期：室町、戦国
見学時間（参考）：10分～20分

若松本泉寺は、本願寺中興の祖蓮如の七男蓮悟により、長享元年（1487）に二俣から移転して開かれた。二俣本泉寺は嘉吉2年（1442）蓮如の父存如の弟如乗が二俣に開いた寺坊で、蓮悟らも一時居住していた。麓に金沢と越中を結ぶ二俣越が通り、浅野川流域と小立野台地を望む交通の要衝に位置する。



主郭北東隅に残る土塁

長享2年（1488）の長享一揆後、能美郡の波佐谷松岡寺、江沼郡の山田光教寺とともに本願寺一家衆として加賀の門徒を統制した。

享禄4年（1531）の錯乱で焼失し、蓮悟は加賀を退去し、最後は大坂で亡くなった。

二俣本泉寺は若松に移転後も支坊二俣坊として存続し、兵乱で堂宇が焼失するも慶長8年（1603）に本泉寺の号を復し、加賀前田家の庇護を受け再興して現在に至っている。



主郭は専徳寺墓地となっている



オヤシキと呼ばれる平坦地
若松町第二児童公園

現在、主郭は真宗大谷派専徳寺の墓地となり、遺構は土塁の一部が残るのみになっているが、奥卯辰山県民公園に続く西側の道沿いや南東隅にもかつては土塁が残っていたといわれる。

隣接する平坦地はオヤシキ（御屋敷）

と呼ばれ、児童公園として整備され埋蔵文化財包蔵地に指定されている。



児童公園隅に建つ標柱



いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>